

# むら まちの 散歩

かこしま再発見

410

中洲通沿いのハローウ ある。裏側に「八幡尋常  
一ク鹿児島近くに「御船 小学校創立60周年記念」  
手跡」と書かれた石碑が と刻まれている。

## 御船手跡の石碑

(下荒田1丁目)

鹿児島城下下荒田郷土 ・新屋敷町)付近に移転。  
史によると、御船手は甲 最終的にこの地に移され  
突川右岸の河口にあり、 たらしい。時代が進むに  
江戸時代に薩摩藩が船を つれて船が大きくなった  
保管していた場所。 ため、場所を変えたよう

もともと御船手は、稲 だ。その御船手も「藩政  
荷川沿いにあつたが、甲 末期には西洋型の大型巨  
突川沿いの船魂神社(現 船になったため、全くそ

## 藩の船保管場所 伝える

の用をなさなくなつて  
と記されている。

親子5代にわたつて  
幡小学校区に住み、郷  
研究をしている福留正  
さん(72) 下荒田2丁目  
と、江戸時代の地図  
見比べながら、一緒に  
辺を歩くと、坂道にな  
ている場所を見つけた  
「下荒田は坂道が珍しい  
ここが御船手があつた  
残かもしれない」と福  
さん。昔の光景を思い  
かべながらのまち歩き、  
楽しい。(高野寛子)



中洲通り沿いに立つ御船手跡の石碑

鹿児島市下荒田1丁目

メモ 石碑の高さは約140センチ。立目も書かれているが、風化して読めない。最寄りのバス停は「下荒田婦会館前」。